



進んで取り組む

おともっ子

遠野市立小友小学校 校報第12号
令和8年9月17日(木)発行

☆教育目標☆

進んで学びよく考える子ども
明るく思いやりのある子ども
健康でねばり強い子ども

令和8年度岩手県幼少年女性防火委員会より表彰状をいただきました。

9月1日(火)遠野市消防本部より2名の消防士さんが来校され、上記の表彰状をいただきました。これは、クラブ結成5年以上経過しており、火災予防意識の高揚及び啓発に貢献したとしていただいたものです。来校された消防士さんからは、「夜回り活動」や「日頃の避難訓練」等が評価された旨のお話をいただきました。

表彰式は校長室で行いましたが、児童を代表して6年の光成さんと凜さんが受け取りました。

表彰状とともに、記念品としてデジタルの置時計をいただきました。みなさんの努力の成果です。



5年宿泊学習 IN 陸前高田

2日・3日の1泊2日で、宮守小学校・鱒沢小学校3校合同で宿泊学習に行ってきました。

1日目の午前、ウォークラリーを行いました。他校の児童と同じグループになっての活動は初めのうち緊張して様子でしたが、すぐに打ち解け行動しました。午後からは、いかだをつくりそのいかだで大海原に出発。気持ちをそろえてウォールを漕ぎ自然を満喫しました。

2日目、心配されていた雨でしたが大雨にはならず予定通りの活動を行いました。お昼は野外炊事でのカレーライス。自分たちで作ったカレーは格別でした。

3校合同宿泊学習では、協力することの大切さ、規律を守って行動することの大事さ等を学んだ5年生です。今回の学びは来年の修学旅行等でも発揮されることと期待しています。



防災学習



11日（金）、盛岡気象台より防災アドバイザーの方に来校いただき防災学習を行いました。
今年、熊本の地震や千葉・愛知・福島等での豪雨災害、外国ではネパールの災害など自然災害がとても多いです。大雨が多い原因は、「地球温暖化」というお話がありました。
また、日頃から家族で災害時にはどのように行動したらよいのかや、避難時には地域の人たちが声を掛け合って行動することの大切さ等についても教えていただきました。
「備えあれば憂いなし」です。

夢の教室

～オリンピック選手をお迎えして～

15日（火）、鰯沢小学校の5・6年生と、本校の5・6年生で夢の教室を行いました。
講師は、北京オリンピック・ロンドンオリンピック水泳競技選手の加藤ゆかさん。愛知県のご出身で生後6か月から水泳を始めたそうです。
まず初めは、体育館で夢先生である加藤さんと子ども達が一緒にできるゲームで緊張をほぐし、その後音楽室で加藤さんの水泳を始めてからオリンピック出場までの歩みについてお話いただきました。
加藤さんは、大学入学時、「オリンピックに出たい。」という気持ちが強く、念願かなって大学4年生で北京オリンピックに出場。この時の結果は、予選敗退。加藤さんは、「オリンピックでメダルを取りたい」という明確な夢をもってチャレンジし続け、ロンドンオリンピックで銅メダルを獲得されました。
子ども達には、「苦手だけれど勇気をもってチャレンジすれば、その後の自分につながる。」や「明確な夢をもつことが大切であること。」「チャンスを拾え。」ということをお話いただきました。
子ども達も自分の夢をシートに書き込みました。シートが完成したら、加藤さんに郵送しコメント等を書いていただき、その後返信してくださるとのことです。
※今回の様子は遠野TVで18日（金）18時より放送されます。



体育館でゲームタイム



夢についてのお話



ロンドンオリンピック
銅メダルを見せていただきました。

☆この校報は各自治会のご協力を得て地域の皆様に配布させていただいております。